

我が家のオリジナルのルールを作ってみよう ひととおりチェックしてみましょう

1. どんな時に使う 時間が心配

- (例)
- 食事中は使わない
 - お風呂に持ち込まない
 - 夜____時をすぎたら利用しない
 - 利用は1日____分まで
 - 家ではリビングで使う
 - 充電器はリビングにおく

2. なんのために使う やりとりが心配

- (例)
- 自分の個人情報を書かない
 - 悪口を書き込まない
 - 迷惑メールに返信しない
 - チェーンメールを転送しない
 - 知らない人からメールがきたら保護者に報告する

3. 使うための約束 料金が心配

- (例)
- 明細で料金を確認する
 - 料金が____円を超えた分はおこづかいで払う
 - 料金が____円を超えた翌月はケータイを使用しない
 - 着メロ、音楽、ゲーム等は勝手に会員登録やダウンロードをしない

その他のルール

(例) 暗証番号やパスワードを勝手に設定(変更)しない

-
-
-

イエローカード (1回守れなかったら)

レッドカード (2回守れなかったら)

※子どもに無理のないルールで、子ども自身に書いてもらうとよいでしょう。(例) 1日とりあげる。(例) ケータイの中を見てもよい。

年 月 日 子どものサイン _____ 保護者のサイン _____

保護者の
皆さまへ

お子さまと一緒に
お読みください



ちょっと待って! はじめての ケータイ



① どうしようかな

- 子どもに**欲しい**とせがまれた
- 防犯**のために必要だし
- 連絡用**に持たせたいし
(公衆電話が近くにないしね)

② すこし不安がある

- 迷惑な**メール**がたくさん届くかも
- 掲示板に**書き込み**をしないか不安
- 知らないうちに**怪しいサイト**を見てしまうかも

③ 悩ましいことがある

- メールや電話を**長時間**使わせないようにしたい
- 料金**がかかってしょうがない
- ケータイ**依存**が不安

これだけなら...

とにかく電話が必要

メールもしたい

安全サイトのみ利用させたい

有害サイトを見せたくない

書き込みをさせたくない

時間や料金を制限したい

まだ、ケータイを買わなくても充分

電話だけケータイ

- 電話
- 位置確認、防犯ブザー
- ※通話の相手先制限もできる

子ども限定ケータイ

- 電話
- 位置確認、防犯ブザー
- メール
- アクセス制限

子どもに安全なサイトのみを見せるホワイトリスト方式のフィルタリング

機能限定ケータイ

- 電話
- メール
- アクセス制限

出会い系やアダルト系、掲示板等を見させないブラックリスト方式のフィルタリング

さらに、必要なプランやサービスを組み合わせると良いでしょう

※時間制限 (夜中～早朝のあいだ、インターネットへアクセスしない)
 ※料金制限 (あらかじめ設定した上限金額を超えると、インターネットやメール、発信をストップ)
 ※パケット定額 (インターネットやメールを沢山使っても、パケット通信料は定額料金のみ)
 注意: ケータイ依存が不安なら、あえて定額プランは利用しない方法もある。
 ※料金通知 (利用した通話料、通信料等の合計金額が設定した金額を超えた場合にメールで通知が届く)



でもね... ケータイの機能を選ぶだけでは安心ではありません

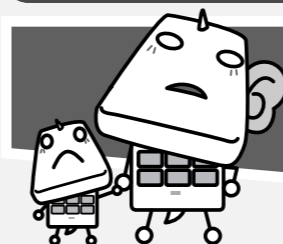
悩みもいろいろです

■子どもの悩み

- 知らないあいだに、自分のメールアドレスが他人に伝わっていた (11才男子)
- 占いサイトで自分の情報を送ったら、迷惑なメールが届くようになった (12才女子)
- 夜遅くメールが届いて返事をしなかったら、翌朝、学校で口をきいてくれなかった (12才女子)
- 変なサイトをクリックしたら、5万円の利用料金を3日以内に支払えという請求がきた (14才男子)
- メル友募集サイトで知り合った人が、女の子かと思ったら男の人だった (14才女子)
- 掲示板に自分のメールアドレスや写真が掲載されていた (16才女子)

■親の悩み

- ゲームに夢中になって、何を言ってもやめようとしなくて (9才男子の父親)
- ひんぱんに着メロをダウンロードしている。料金が加算されている自覚がない (11才女子の父親)
- 布団の中で、ケータイを握りしめたまま寝ている (12才女子の母親)
- 誰とケータイで電話やメールをしているのかわからない (13才男子の母親)
- フィルタリングをかけたのに、子どもにはずしてほしいと頼まれた (14才女子の母親)
- お風呂の中で、ケータイをビニール袋に入れて着信を待っている (14才女子の父親)



つまり... ケータイをポンと渡すのではダメなの

子どもにケータイを渡す前に親子で話してみよう

ケータイは子どもを夢中にさせてしまう楽しい機能がいっぱいですが、でも、有害サイトや悪意のある人とつながる危険があります。安全・安心に使うためにも子どもと話し合ってみてください。そして、ケータイを使う必要性と責任を子ども自身に自覚させるために、親子でルールを決めておくといでしょう。

そこで! 我が家のオリジナルのルールを作ってみよう

相談窓口

機能設定でわからないことがあったら、各携帯電話会社等の相談窓口にお聞きしましょう。

- NTTドコモ 0120-800-000
- ソフトバンク 0088-21-2000
- KDDI (au) 0077-7-111
- ウィルコム 0120-921-156
- イー・モバイル 0120-736-157

トラブルの相談窓口を知っていますか?

- 警察相談ダイヤル #9110
- 都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口等一覧 <http://www.npa.go.jp/cyber/soudan.htm>

- 国民生活センター／消費生活センター <http://www.kokusen.go.jp/map/>
- インターネットホットライン連絡協議会 <http://www.iajapan.org/hotline/>
- 迷惑メール相談センター (財団法人日本データ通信協会) <http://www.dekyo.or.jp/soudan/>

その他

- 役立ち情報リンク集 (財団法人インターネット協会) <http://www.iajapan.org/kids/link.html>
- フィルタリング情報、インターネットのルールとマナー集、迷惑メールの対策など

◆機能やプランは各携帯電話会社等によって名称や提供サービスが異なりますので、詳しくは各携帯電話会社等へお問い合わせ下さい。
 ◆端末の設定により、通話やメールの相手先を制限したり、迷惑電話、迷惑メール、なりすましメールを拒否することもできます。
 ◆暗証番号やパスワードは保護者が管理することをおすすめします。(通話料金の他に情報料金がかかる場合があり、暗証番号やパスワードの入力を求められます。)